

令和4年2月10日

能代市教育委員会  
2月定例会会議録

能代市教育委員会



令和4年2月10日、能代市教育委員会定例会を能代市役所二ツ井町庁舎2階庁議室において午前10時に開会した。

○出席の委員は、次のとおりである。

教育長	高橋誠也
委員	木村高寛
委員	西村省一
委員	中嶋佐千子
委員	寺田恵美子

○説明のため出席した者は、次のとおりである。

教育部長	石川佳英
教育部次長	有山勇
能代教育事務所長	本間将
学校教育課長	佐藤充
学校教育課参事	安部芳幸
生涯学習・スポーツ振興課長	田口俊成
生涯学習・スポーツ振興課 文化財保護室長	山崎和夫
教育総務課参事	柳谷敬

○オブザーバーとして参加した者は、次のとおりである。

学校教育課指導主事	藤田元之
学校教育課指導主事	柴田裕彦
学校教育課指導主事	大山祐子

○本日の会議に付した事件

日程第1 会期の決定

日程第2 会議録署名員の決定

日程第3 前回定例会会議録の承認

日程第4 教育長報告

日程第5 議事

議案第3号 能代市学校給食費に関する条例案に対する意見の申出について

議案第4号 能代市公民館条例の一部を改正する条例案に対する意見の申出について

議案第5号 能代市屋外運動施設条例及び能代市屋外運動施設使用料条例の一部を改正する条例案に対する意見の申出について

議案第6号 令和3年度能代市一般会計補正予算案に対する意見の申出について

議案第7号 令和4年度能代市一般会計予算案に対する意見の申出について

日程第6 その他

【日程第1 会期の決定】

○教育長

本定例会の会期は、本日1日限りとし、会議時間を正午までとする。

【日程第2 会議録署名員の決定】

○教育長

会議録署名員に、3番西村委員と6番寺田委員を指名する。

【日程第3 前回定例会会議録の承認】

○教育長

委員の皆さんから異議がないので、前回1月定例会会議録を承認する。

【日程第4 教育長報告】

○教育長

前回定例会以降の行事等について報告。

2月10日(木) 教育委員会定例会(二ツ井町庁舎 庁議室)

2月21日(月) 市議会定例会(～3月17日)

3月13日(日) 中学校卒業式(東雲中学校)

3月15日(火) 小学校卒業式(向能代小学校)

3月24日(木) 教育委員会定例会(新庁舎 会議室9・10)

【日程第5 議事】

○教育長

「議案第3号能代市学校給食費に関する条例案に対する意見の申出について」説明を願う。

○学校教育課長

議案第3号能代市学校給食費に関する条例案に対する意見の申出について《資料により説明》

○木村委員

学校給食費の免除について、要件等を教えて欲しい。

○石川部長

免除の規定については、規則で定めることとしており、例えば、児童又は生徒が病気事故その他やむを得ない理由により欠席等をする場合、食物アレルギーがあること等のやむを得ない理由により、学校給食の内、主食、牛乳又は副食のいずれかを受けることができない場合、災害等により学校給食費を納付する資力がないと認められるとき等を考えている。

○教育長

現在、児童生徒の約四分の一は就学援助で給食費は支給されている。それ以外の事案が出た時の対応について、検討している。

○教育長

異議がないので、「議案第3号」を可決する。

次に、「議案第4号能代市公民館条例の一部を改正する条例案に対する意見の申出について」説明を願う。

○生涯学習・スポーツ振興課長

議案第4号能代市公民館条例の一部を改正する条例案に対する意見の申出について《資料により説明》

○教育長

異議がないので、「議案第4号」を可決する。

次に、「議案第5号能代市屋外運動施設条例及び能代市屋外運動施設使用料条例の一部を改正する条例案に対する意見の申出について」説明を願う。

○生涯学習・スポーツ振興課長

議案第5号能代市屋外運動施設条例及び能代市屋外運動施設使用料条例の一部を改正する条例案に対する意見の申出について《資料により説明》

○教育長

異議がないので、「議案第5号」を可決する。

次に、「議案第6号令和3年度能代市一般会計補正予算案に対する意見の申出について」説明を願う。

○教育部次長

議案第6号令和3年度能代市一般会計補正予算案に対する意見の申出について《資料により説明》

○教育長

異議がないので、「議案第6号」を可決する。

次に、「議案第7号令和4年度能代市一般会計予算案に対する意見の申出について」説明を願う。

○教育部次長

議案第7号令和4年度能代市一般会計予算案に対する意見の申出について《資料により説明》

○西村委員

コロナ禍の中で予算を作るのも大変であったと思う。

令和4年度の政策的な事業で、教育委員会として大きく力を入れている事業について伺いたい。

○教育部長

令和4年度の教育部の目玉事業は、一つ目として文化財等収蔵庫設置事業費があげられる。旧朴瀬小学校を利用した整備事業で、事業費は約2億7千9百万円である。

二つ目は子ども館展示室リニューアル整備事業費で、事業費は約1億1千3百万円である。

三つ目は学校給食費公会計化推進事業費で、5年度の学校給食費の公会計化に向けて取

り組んでいくこととしている。

○西村委員

子ども館のリニューアルについて、青写真みたいなものはあるのか。

○生涯学習・スポーツ振興課長

1階展示室を「能代ラボ」、「地球ラボ」、「宇宙ラボ」という3つのゾーンに分け、1階展示室左側の吹き抜け部分には、シンボル展示として大型ネット遊具を設置することとし、展示室中央部には、ロケット、宇宙から見た地球、宇宙環境等について体験的に学べるように7つの展示アイテムを設置する予定である。

又、未就学児の専用スペースとして、宇宙への興味を引き出す遊び場「キッズエリア」を設ける予定である。

○木村委員

完成予定はいつ頃か。

○生涯学習・スポーツ振興課長

令和4年度中にリニューアル整備事業は完成予定である。令和5年のゴールデンウィークにオープンする予定で計画している。

○教育長

異議がないので、「議案第7号」を可決する。

【日程第6 その他】

○教育長

「その他」について

各課から 報告事項や連絡事項があれば、願います。

○学校教育課長

秋田県学習状況調査について《当日配布した資料により説明》

○教育長

秋田県と能代市の取組状況等について補足する。

秋田県では、12月に秋田県の学習状況調査、4月に全国の学習状況調査が中3と小6で行い、それを高校入試と連動させて国の調査、県の調査、そして高校入試とつながるように行っている。

能代市は、質問紙調査の結果を重視しており、各学校にここを分析してもらい、子どもたちの意欲を高める、自己肯定感を高めることを大事にしている。各教科の点数がどうでもいいというわけではなく、各教科の分析については、能代市全体としてはこういう傾向があるが、各校でも自分の学校でどの部分が落ちているか分かっているの、そこについては確実に補充して、次の学年に進める。又は、児童生徒だけでなく、先生方も自分の指導とか授業がそれでよいのかということ謙虚に受け止めて、自分の授業改善に役立てるといふサイクルで行っている。

○教育長

質問等をお願いします。

○中嶋委員

教育長が補足されたが、この学習状況調査を見て、テストの点数よりも質問や調査、その部分がすごく重要だなというのを感じた。

能代市の子どもたちは、「自分によいところがある」「将来の目標をもっている」、このコロナ禍で色々行動が制限される中で、このように前向きな表現ができるのは、とても素晴らしいことだと思う。先生方や教育委員会の皆さんが、いろいろと力を貸しているというのを感じられる。このように質問の調査がよい傾向だということはとても安心できる材料だと思う。

○木村委員

能代市が、全県の中でもトップクラスを9年間維持しているが、その要因をお伺いしたい。

○学校教育課長

確定的なことは申し上げられないが、教員が子ども一人一人を大事にし、個性を伸ばそうとする思いが、子どもたちにも伝わっている結果ではないかと考えている。

○学校教育課参事

先生方が秋田の探求型授業に真剣に取り組み、授業づくりをしっかりとされているからではないかと思う。能代市山本郡の先生に限らず、秋田県の先生方は非常にまじめであり、例えばタブレットの活用もあつという間に能代市内でも広がって、子どもたちもこのアンケート結果にも出ているような結果にもなっている。やるべきことを当たり前のようにはっきり取り組んできた結果が、このような形になっているのではないかなと考えている。

○教育長

家庭でも、早寝、早起き、朝ごはんに代表されるように、家に居れば宿題をやるものとか、おじいさんやおばあさんがいる家でもそういう良さをいかして、みんなで地域とか家庭とか学校が一緒になってやっていくというスタイルがある。

秋田県の探求型授業についても、豊島区の先生方や白老町の先生方が、秋田県で普通にやっていることに驚かれるということがそのあたりにあると思う。

個別には、子どもたちをもっともっと救っていかなければいけない部分がたくさんあると思うので、この後もそこをケアしながら頑張っていかなければいけないと思っている。

○木村委員

素晴らしい実績がある。そして、豊島区との交流で先生方からお話を聞くと「とにかく素晴らしい」と話される。「何が」と聞いたら、「授業が」という答えであった。

先生が先生を見て素晴らしいというのだから、やはり能代の先生方は力があるのだと思う。

豊島区の三田前教育長は、先生はその1時間の間に教えがいを感じ、そして、子どもたちもこの1時間に学びがいを感じる、そういう授業風景だったという。それはたぶん、調査のまとめにもあるが、課題と対策をきちんと展開している成果かと思う。

分かる授業ではなくて、子どもたちができる授業。例えば、体育でも理論では分かっているけど逆上がりができないという場合もある。できる授業をすべての教科で展開しているのかなということを他の教育委員会と接したときに感じた。

今、現場でたくさん苦勞されていると思うが、それを9年間、10年間、続けられている。長ければ良いというわけではないが、もっと秋田らしい教育を育てていただければありがたい。

今、文部科学省で教員不足というのが言われているが、素晴らしい先生を育てていく教育委員会でありたいと思う。

○教育長

G I G Aスクール事業のタブレット端末の活用については、先生方は50代以上が多いので、使いこなせるか心配したが、すごく意欲をもって学んでいただき、その結果が調査結果へ反映されていると思う。

引き続き意欲をもって取り組んでもらいたいと思う。

○教育長

質問等がないようなので、質疑を終了する。

続いて、委員から本日の議事や報告事項等以外で、意見等があれば、発言をお願いします。

○木村委員

皆さんシトラスリボンを付けておられるが、学校関係者にコロナの感染が確認された場合に、感染者それから濃厚接触者である児童とか生徒に対して、差別、偏見、いじめ、中傷、誹謗、その対象にならないような、十分な配慮を今だからこそ心がけていかなければならないと思う。再度、お願いをする。

○教育長

以上で予定された事項は、すべて終了した。

次回の定例会は、3月24日午後2時から、能代市役所 新庁舎3階会議室9・10において開催したい。

本日の定例会を閉会する。

午前10時50分閉会